文化新聞

東京吉祥寺二二一四
文化新聞社
振替口座東京六七一
編輯兼發行人　鄭出
印刷所　千歳新聞社
定價五十錢　送料五錢
一年分十円　半年分五円（郵共）

向學に燃ゆる 地方青年

地方文化の畫期的成果 自由大學の功績

全國各地の文化運動

文化運動の波がほうはいとして全國各地に擡頭を起つてゐる。戰時中ファッシズムの文化統制によって中央、地方を問はず一切の自由を奪はれた人民大衆は自ら知性の枯渇に、文化の飢餓と無聊の中に追ひ込まれてゐた、この新地よりの解放は終戰後いち早く開始され、例へば中央にあつては無產政黨の再建に伴つてこの運動の最も有力な宣傳機関としての出版文化の活潑化といった傾向を持つて急速に擡頭されてきた、また地方では戰災によって閉鎖した文化人を中心に、文化サークルが持たれ文學に、藝術、音樂といった種々な文化團体が地方の特殊的要求性を考慮しつつ結成されどこの間にも村にも文化團体とか、文化會とか文化團体の一つや二つは必ず誕生しまた生れようとしてゐる、さてより返つて最近において地方文化運動のさきがけとなつたのはどんな運動か…

この意味問に先づ答へるのは文化團体の中央集權的組織に、文化サークルの結成といった方向に進むのである

こんな場合と、西の革命的風潮は俄々に我國各地の地方都市といはず農村に波及し、例へば長野上田市に廿六年前に出來た自由大學の誕生となつたのである

上田自由大學

この大學こそは地方文化の開展の過程的な成果であるとして高倉テル（現在共產黨代議士）によつて開かれた勞働者の大學である、定時制として講座を設け、人文科學、自然科學、社會科學の一切であつたのだ、そのメンバーを列擧してみるのも興味において興味あることであらう。故三木清、故西田幾太郎、故土田杏村氏、哲學並に哲學史、社會科學、高倉テル氏—文學論故山口正太郎氏—經濟學並びに學史、波多野氏—社會思想史、平野義太郎氏—民主々義思想史、山田勝次郎氏—日本農業論、大內兵衛氏—財政といったメンバーで二百名內外の勞働學徒青年男女を對象とし一時はファッシズムの壓力に廢止せられてゐたが、今年に入り次々と講座が開かれてゐる、この學校の特色は一時的なものではなく永續的組織をもつて行はれてゐるものである

活潑な左翼グループ

こんな中で逸早く運動を開始したのは共產黨を中心とした左翼グループであらう、党本部には第二世若き世代の育成の目的を持つて學校が開設され伊豆公夫、渡辺義通、川上貫一、國原惟一氏らが直接講師役を務めるし、野坂參三、袴田里一、志賀義雄、宮本顯治らが政治學とか革命論を通じ講義及指導の講師へ手引を與へるといった活潑さで、また勞働運動方面、運動としては土方與志氏を後援とする演劇學校が生れ、その最初であつて、其後各地に自由大學は開かれ地方文化に貢獻した功績は忘れられない。

週刊 向學 座標

今日はもつとある經濟學問題は第一義的の設定にせよ、地主保有出地の一町歩以上高價買上げにせよ、私有に關する大變革である。これほどの革命は敗戰下においてでもなければ行はれなかつたであらう。極めて興味ある現象の興論がこれをはしめる世界の興論がこれに先行したことは勿論である。

これら一連の指導は、敗戰下のインフレ傾向を抑制する現實上の要請をもつが、個人に積極的に富の不均衡を是正しようといふ社會的要求をなしてゐることは周知の通りである。

この指導をめぐつてとかくの批判が既に擡頭するやうで、過渡の感それも生産に廻る。

たる小商人ともかやしなつてゐる結果だ。

五百億の新円は、農村に百五十億第三國人に百五十億、あとの二百億が流通してゐるといふ噂だが、

者にとつては快いことである。

新円封鎖はやらぬと政府はいつてゐるも、關係や小商人が嘆きをきかしてゐる世とは病巣そのものである。堅壯になるためには更に荒手術が必要だらう。凡ての害生虫中間利得者を極限まで縮小してその余力を生産に廻すべきだ。

社說

信念の再生

全國議員長、共產党中央委員として花々しい脚光を浴びてゐた水谷孝氏（農林大臣）が、共產党を脱黨し、全國議員を辭任した。氏につづいて三百名の共產黨脱党者が、續出してゐる。氏は終戰直後の四月頃共產党に入党し、その後中央委員として會議から表彰され、職場の信頼も深く、終戰後全國議員團團長として奮闘してゐる。

彼の言葉として、十六日の讀賣新聞の傳へるところによれば、彼は民主主義勞働者解放の獨立力として共產党が、最も正しいと信じ入党したが、現在の党は彼の期待を裏切つたとのべ、民族再興よりも、世界革命を目標とする國際主義の見地から、東條時代の專制と暴壓の狀態で、東條時代の專制と暴壓のなほものと斷言してゐる。

それは共產党內部の事情とかくの噂を投げかけてゐるとき、重大な言葉である。日本共產黨に對する明確なる批判が、外部からなされず、中央執行委員たりし水谷氏によつて行はれたことは注目すべきことである。

なほ水谷氏は、盛岡の開墾と、全國議員團團長として、働く人の氣持を知らず、機械的な闘爭第一の指導は、現實の觀念とはるかに食ひちがひ、規約の面だけでなく党內デモクラシー徹底化が期せられねばならぬと述べてゐるが、党の內部において、真剣の論議のため、云ひ出せずにゐる人達、共感されるものが多いと思はれる。

全國議員團團長は、盛岡の開墾でなく、現在の党は、主義理論の解釋としその政治思想に必然的に內在するものかどうか、自己反省によつて問言するかどうかは別問題である。

我々はかゝる政治の分野において自分の働いてゐる場所からの誠実な態度はうらづけられた自由な發言を出してゆくことが、なかつただけに、よい感じを持つことが出來たとゐるであらうが、終戰一年をかへりみてかかる問題が行はれたが、敗戰により日本民族の大きな轉向が、進行してゐる、肉体にも精神にも深刻なことの出來ない傷を負つた若い年代の求めてゐるのは、自己の價値の再生である。

おのれの責任であがなつた信念こそ自己を救ひ、日本を救ふものとなるであらうが、終戰一年をかへりみてかかる問題を考へ、自己の信念を確つて、議長に就任した。

低俗な踊に耽るな

都下農村 漸く目覺む？

終戰一年を迎へ、地方農村における文化運動は僅原の次の如く各地に起つてゐる、東北地方だけでも、秋田縣の朝日新聞の夏季大學青年講座の秋田朝雄氏を中心とするもの、岩手縣の默沢屋における川村文學院の夏季大學、福島縣岡田町の農村文化講會の夏季大學等等に多種多樣である

全國農業會に組織を持つ農山漁村文化協會では文化運動指導者講習會を動員、表彰、新設各縣に農業村における新生活の所産の研究、農村文化教育を通じ東大の夏季文化會、農業大學、日本農業研究所の協力により今後は全國的に擴大する方針である

さて地方に於ける このやうな文化運動に反し、東京附近の農村はどうであらうか、五段百姓迫られ以下の零細な土地にも拘らず開墾りにより莫大な利を占め、終戰後も、軍放出物資の爭奪に浮き足をつづし、村祭とも成れば「盆踊の夜」「赤城の子守歌」等低俗な踊りに耽り、農業も國會もすぐに手に入るところから非常に安易に流れてゐた、併し最近は彼等も文化的に目覺めてきてゐる

例へば北多摩郡小平町の農業技術の研究、新鶴村における農會側歴經驗が課みたいか」の興論調査を行つてゐるが、去月十五日で締切つた結果數二六一人通の投票を得たが、其に調査の評論を加するため各國の輿論小委員會三名に對して七—九項目調査表を送付した。

主義理論の解釋としその政治思想に必然的に內在するものかどうか自己反省によつて問言するかどうかは別問題である。

彼の言葉として、十六日の讀賣新聞の傳へるところによれば、彼は民主主義勞働者解放の獨立力として共產党が、最も正しいと信じ入党したが、現在の党は彼の期待を裏切つたとのべ、民族再興よりも、世界革命を目標とする國際主義の見地から、東條時代の專制と暴壓の狀態で、東條時代の專制と暴壓のなほものと斷言してゐる。

それは共產党內部の事情とかくの噂を投げかけてゐるとき、重大な言葉である。日本共產黨に對する明確なる批判が、外部からなされず、中央執行委員たりし水谷氏によつて行はれたことは注目すべきことである。

なほ水谷氏は、盛岡の開墾でなく、現在の党は、働く人の氣持を知らず、機械的な闘爭第一の指導は、現實の觀念とはるかに食ひちがひ、規約の面だけでなく党內デモクラシー徹底化が期せられねばならぬと述べてゐるが、党の內部において、真剣の論議のため、云ひ出せずにゐる人達、共感されるものが多いと思はれる。

全國議員團團長は、盛岡の開墾でなく、現在の党は、働く人の氣持を知らず、機械的な闘爭第一の指導は、現實の觀念とはるかに食ひちがひ、規約の面だけでなく党內デモクラシー徹底化が期せられねばならぬと述べてゐるが、党の內部において、真剣の論議のため、云ひ出せずにゐる人達、共感されるものが多いと思はれる。

賣れるのは何か？

雜誌の輿論調査

日本出版協會雜誌部では「どんなたがい」の輿論調査を行つてゐるが、去月十五日で締切つた結果數二六一人通の投票を得たが、其に調査の評論を加するため各國の輿論小委員會三名に對して七—九項目調査表を送付した。

主義理論の解釋としその政治思想に必然的に內在するものかどうか自己反省によつて問言するかどうかは別問題である。

彼の言葉として、十六日の讀賣新聞の傳へるところによれば、彼は民主主義勞働者解放の獨立力として共產党が、最も正しいと信じ入党したが、現在の党は彼の期待を裏切つたとのべ、民族再興よりも、世界革命を目標とする國際主義の見地から、東條時代の專制と暴壓の狀態で、東條時代の專制と暴壓のなほものと斷言してゐる。

それは共產党內部の事情とかくの噂を投げかけてゐるとき、重大な言葉である。日本共產黨に對する明確なる批判が、外部からなされず、中央執行委員たりし水谷氏によつて行はれたことは注目すべきことである。

なほ水谷氏は、盛岡の開墾でなく、現在の党は、働く人の氣持を知らず、機械的な闘爭第一の指導は、現實の觀念とはるかに食ひちがひ、規約の面だけでなく党內デモクラシー徹底化が期せられねばならぬと述べてゐるが、党の內部において、真剣の論議のため、云ひ出せずにゐる人達、共感されるものが多いと思はれる。

多彩な秋の藝術祭典

「どん底」その他、

慈雨後一週年にして、早くも多彩な藝術の祭典がくりひろげられ

△國劇コンクール　都教育局社會教育課では、終戰後續出した學生國劇、自治劇、民衆劇團等に依る演劇コンクールを三十日午前九時から九時半中學調査を行ふが、當審員は今日出海、岡口次郎、國枝金助氏等で希望劇團

△少國民第朗讀大展覽會　少國民の科學、第朗心品揚のための會この秋地方別に展覽會を行ひ、特に優秀なものを選拔し明年春東京で開催する　十七日

△ローマ字敵へ方讀書會　十七日から廿六日まで、九時より帝大文學部教室、講師佐伯功介、橋本一郎、藤山一郎、岩佐東一郎、藤山一郎、岩佐

都社會局教育課社會教育係長係長村長へ

△少國民第朗讀大展覽會　少國民の科學、第朗心品揚のための會この秋地方別に展覽會を行ひ、特に優秀なものを選拔し明年春東京で開催する

△ローマ字敵へ方讀書會　十七日から廿六日まで、九時より帝大文學部教室、講師佐伯功介、橋本一郎、藤山一郎、岩佐

△第一回帝國劇場　廿四日まで上野樂術館

△季刊「文學」英樂の日本社から八月下旬創刊、編輯者角崎嘉一

△歴史學研究會　廿八日午後一時伊藤東大中上會議所天石母田正講師中世佛世界の形成合評會

△明の朗讀研究會　藤一郎、岩佐東一郎、藤山一郎、岩佐

小林秋、後援文部省、東京都

△第一回帝國劇場　廿四日まで上野樂術館

△季刊「文學」英樂の日本社から八月下旬創刊、編輯者角崎嘉一

△歴史學研究會　廿八日午後一時伊藤東大中上會議所天石母田正講師中世佛世界の形成合評會

△明の朗讀研究會　藤一郎、岩佐東一郎、藤山一郎、岩佐

俳句の民主化

さきに東洋一石路氏を中心として生れた「新俳句人聯盟」では今回日本民主主義文化聯盟に加入し、進歩的俳句人の大同團結をはかり

俳壇コンクール　俳句の民主化打破、民主主義文化としての俳句の確立に乘り出すことになつた

最近南方から帰つた友人が云ふのに「帰つて見て世の中がもつと面白いと思つたが案外つまらない」と。日本人も口で云ふ程出鱈目の出來ない國民かもしれない。せっとまじめ過ぎる根性がぬけきらない共戸の中の蛙はついに大海を知らずに終戰となり、一年を経過してもまだ右に流れ、左に行き腰が定まらないと嘆しい

▲それにしても最近の東京新聞は盛に日本兵の大虐殺事件を報じてゐるが、群集心理に惑られた暴徒の如き彼等の行為を思ふとき、今更ながら日本人の体質的弱さを感じさせる。人間は疲弊した時には本性を僅間もなくさらけ出すものだが、長期に亘る戰時の後の勝利感に酔つた彼等の行動もとゝに由來するのではなからうか。

▲肉体の疲弊はわかて精神の衰弱となり次いで行動の不定見となつて現はれるものである、とかくかつての日本軍隊の內務班生活は余りにも肉体の酷使と精神の虐待が表だつかつたのではないか、戰次增加する復員者が現在の社會狀態の急激な變動と絶待的不安のために、個人的にも再びその渦中に卷き込まれるのではないか、心配の種は盡きぬのである

路馬ノ宮セミナール

米語會話學校（講師斯界の權威）
九月一日新學期開始
中級初級一、初級二、兒童科
週各級二日四時間授業料十五圓
東京都中野區鷺ノ宮二ノ七九一
生徒募集

5號 近代文學 四圓
今日への出発　恩田陸
プロレタリヤ文學を語る　佐々木基一
ジャン・ゲノに就いて　川崎長太郎
キエルケゴオル（下）　埴谷雄高
ドストエフスキイ　平野謙
井川電之介論（二）　山室靜
夜の子　シエストフ
コロキア　加藤周一
花田清輝・赤松俊子・大井廣介・林房雄・荒正人・埴谷雄高・中村光夫・平野謙・本多秋五・山室靜・佐々木基一
死　わが愛する者（五）　埴谷雄高
神田區錦河台三ノ五　近代文學社

文化省を設置せよ

世界一美しき國へ

[illegible]

一、文化施設
二、美術品の海外紹介の奨励
三、國産家を國家、公共團体より顕彰、奨励せしめる
四、個人所蔵名画の公開

教育と藝術

一、日本の美化、世界一に美しくする為の政策を考へよ
二、都市美化、観光事業に藝術家の力を活用
三、爆発物を國家、公共團体より買上げ、藝術家の創作意欲を刺激する

國土優美に關して

一、美術品の海外紹介の奨励
二、國産家を顕彰、公共團体より顕彰、奨励せしめる

文化施設

一、文化省所の多数建設
二、美術館の多数建設
三、中央美術館の地方設置
四、個人所蔵名画の公開

教育と藝術

[illegible]

年齢	詩人	小説家	画家	音楽家	彫刻家
三年以下	三	三	〇	〇	〇
五年迄	〇	四	〇	〇	〇
十年迄	一	六	〇	〇	〇
十五年迄	二	九	三	七	四
廿年迄	三	七	四	〇	〇
廿年以上	五	三	一	一	〇
計	二	二	一	一	〇
	五二	五一	八	八	四
	一五	一〇	三	七	四
	三七	三〇	四	四	〇

作家はかく要望

文化年金等の設置

[illegible]

パトロンは必要か？

美術家の生活を保證せよ

[illegible]

この表に依れば一人前の藝術家になるためには苦節一年を必要とすることが分る

スランプからの脱却法

[illegible]

上林暁氏談

[illegible]

一年間の理想的創作量（對人六名 總回答五名）

	短篇	中篇	長篇
最長	四	二	〇
最短	一	一	〇
人数	一	三	一
最長	二	二	〇
最短	二	一	〇
人数	三	一	一
最長	一〇	一五	三〇
最短	一二	一二	一

ユーニツクな

人文科學の研究所

[illegible]

ペニシリンと新治療

[illegible]

ペニシリンは強く新らしい治療法を開拓しつゝある

一トレンチマウスと三ヶ月原発患四百例を例外なく完全治癒せしめた。學者はペニシリン錠剤が口中でとけ次第全くゝと服用睡眠中も自覚めず服用する效果はきはめて迅速たいはれるニクリーランドのウエスタンリヴ大學での実験によればペニシリン歯みがき毎日一回使用することによってムシ歯の原因となる口腔酸性菌の數が急速に減少した。ムシ歯の完全防禦法が完成する日も遠くない

三、爆発事故で頭脳内に小銃弾の破片が入り重傷で陥った軍人の某憲兵はペニシリン百万ユニット以上の注射によって着々回復に向つた。なお米國における昨年十二月のペニシリン月産額は千億ユニットに達した

ス　ンプラ

期間	作家
一年 二年	八 五
三年	五
四年 五年	五
七年	五
八年 九年	二
一〇年	一
十二年	一

驗經長も最のプンラス

文化夢

國民主義はどうなるか。反對、民主々義が生ずるであるか。反對、民主々義が生ずるためにはこれを排撃しなければならぬ。國民主義を否定し、これを排撃しなければならぬといふことになるのは何故であるのか。

それは簡單に考へることは困難であるが、さきのやうな問題を一つの觀点として考へて見ようそれは社會心理學的、倫理的である。それが一般の人々の体驗に近い、又實證的に見ても此の問題の核心であるから考へるからである。國民主義（ナショナリズム）は民主主義と共に十九世紀以來の二つの大きな政治思潮の一つであつた。フランス革命以來それは世界史の推進力であつた。

歴史的に考察してゆくと、大体において、その初期においては、國民主義は民主々義と併行して発展し、両者は必ずしも衝突もしくは矛盾しなかつたといへる。個人の思想についても、マツチニの國民主義は民主々義と完全に一致してゐた。彼は熱烈なナショナリストであつたのである。

理論的に考へてもその當である。國民主義は民主主義を民族と民族との関係が征服被征服のやうな状態にある國々に適用することによって発生する場合（小数民族運動民族の解放、マツチニ時代の伊太利、又小数民族の場合でなく五民族のみから成立する國家の場合でも）この社會関係が封建的である場合に適用され、（フランス革命や或る程度に明治維新の日本）その結果として成立するものであるからだ

この國民主義の

それは國民意識（センス・オブ・ナショナリティ）と國民主義（ナショナリズム）とを混同して考へるといふことである。元來、この二者は密接に関聯してゐる。嚴しい區別はあるのであるが、それは同時に國際関係においてもいへる。即ち、民族と民族との関係を國内の個人と個人との関係と同様に民主主義に見ないで、自己の優越感や選民意識を誇り他民族を支配又は指導せんとするやうになる時に、それは民主主義も相容れなくなる。その心理や論理がいかなるものであるにせよ、かやうな國民主義は民主主義と両立しない。

それは國民主義の反省といふ

國民意識こそ基盤

國民主義と民主々義

☆一藤山政直☆

[illegible]

それは國内的にも見たのであるが、それは同時に國際関係においてもいへる。即ち、民族と民族との関係を國内の個人と個人との関係と同様に民主主義に見ないで、自己の優越感や選民意識を誇り他民族を支配又は指導せんとするやうになる時に、それは民主主義も相容れなくなる。その心理や論理がいかなるものであるにせよ、かやうな國民主義は民主主義と両立しない。

それは國民主義の反省といふ

原子力發電試驗に成功

米國テネシー州オークリッジの原子力研究所はこのほど原子力発電の試驗が遂げ好成績であつたと、発表した。此研究の四万の職員は、原子力を発達させて平和産業や學術の研究に利用するために全力を挙げて働いてゐる。原子力が大規模に工業界で利用されるやうになる日も遠くはないとみられる

地方文化通信

（兵庫）出石文化祭十出石文化協會の主催で藝立出石高等女學校に於いて十六、七の両日盛大に挙行されたが主な行事は左の通り一、文化大講演會二、童話童謡祭　三、文化展覧會A絵画展、B絵画展・C和歌俳句展・D出石焼展四、文化座談會

（岩手）郷土藝術保存と助成を目的として、このほど「岩手郷土藝能會」が創立されたが、會長伯爵南部利英、副會長藤口多里、厨島義孝、常任委員秋葉兵衛等の諸氏

（佐賀）佐賀新聞では佐賀縣戸沢知事の海軍失言に對し、氏との一切の交渉を打切ることの決議文を手交した

（富山）加越能青年文化聯盟では北日本新聞主催にて八月十日より一ケ月毎週水土両日夏期講座を行ふが、講師は斯界の權威

（長崎）八月十二日朝日新聞主催にて夏期婦人講座長崎縣課早市講早國民學校に於て開催、講師秋山六郎兵衛、大田墨テル等

（金澤）池田信治編纂の藝術量産方式第二輯発行する

（福岡）加藤清吉氏文化聯盟では北日本新聞主催にて八月十日より一ケ月毎週水土両日夏期講座を行ふが、講師は斯界の權威

（長崎）八月十二日朝日新聞主催にて夏期婦人講座長崎縣課早市講早國民學校に於て開催、講師秋山六郎兵衛、大田墨テル等

（金澤）池田信治編纂の藝術量産方式第二輯発行する

新刊紹介

「文藝」夏目漱石「草枕」B6・一九二頁・一〇円・日本社△小田獄夫「落日」B6・二二八頁・九円・朝文書房△野間宏「解放の文學」B6・三六頁・二円・長村文化協會長野支部△石川啄木「啄木歌集」B6・二二六頁・十円・北日本社△村上菊一郎「ポードレール散文詩」B6・二六八頁・十五円・青磁社△丹羽文雄「陶酔夫人」B6・二〇四頁・十円・大興出版部△三好達治「ジイド全集第一卷ロマン・ロラン・ロラン・三八〇頁・十円・建設社△井手則雄「ベエトオベンの生涯」A5・八〇頁・八円・學藝書房

（政治）扇本和夫「獄中十四年」B5・一〇〇頁・四円・創建社△同編「十四年」B5・二二〇頁・五円五拾銭・創建社△尾崎行雄「憲政五十年」B6・二〇〇頁・十八円・毎日新聞社△大内兵衛「財政學原理」A5・三九〇頁・二五円・岩波書店

「科學」大石誠作「天気の知識」B6・二九四頁・二〇円・學藝書房△鶴本繁雄「健康生活の科學」B5・一一八頁・八円・明治圖書出版社

MAXIMA

句のすがたは苦渋の小雨にうたれるがごとく折々微風にあやなすもあしからず。

芭蕉

郊外に疎開した友人から、一度晩飯を喰べながらゆつくり話したいと云つて來た。そこである晴れた午後、書いてもらつた地圖をたよりに出掛けを上手く歩いて訪ねてみた。この友人は音樂家で戰災でその家が焼ける迄には東京の中央に音樂學を持つてゐて、そこで絶えず友人の學生に對する音樂による文化事業を行つたり、いろ〳〵音樂演奏會なども開いて、戰時中でさへ淋しい沙漠の中のオアシスのやうな美しい役割をつとめてゐたのであつた。

その日私が晩飯を共にしながら語つたのも、再びあのような音樂學を建設するプランについてのことであつた。音樂學と共にスマートな食堂や圖書室なども附屬に建てたいといふ美しい夢である。しかもそれはその友人のオ能や財力からみつても決して空想の希望ではなく、實現の可能性が極めて多い計画である。

しかし私達は二人でそんな美しいプランについて話してゐる最中でさへも、出迎へに來て貰いた奥さんと途中拾した時、日々の生活の中で農民への對立的な狀態のつづきになれずにはゐられなかつた。友人は言つた。

「もう汽車に大變な人間に來てゐると思ひます。まさか疎開と云ふの家に來ることにより、みなこの困難な時代をいかに切抜けるかに、いて心をこめて話し合ひ、しまひにはみんな明るい顔で、笑ひながら食事に向つて行つた。

その席上で私はこんなことを言つたのであつた。

「つうどうでせう、農村文化運動を起こうやりませんか私達は出來る丈のことをしてゆきませう。先第一友人にたのんで村の子供の合唱隊を組織しますう。それから、それでなくても野菜が足りないのに、なんでもふかなことを言はずに庭に出來る丈美しい花を作つませう。もう布地なんか何も殺つてゐないかもしれませんので、めい〳〵の家で助け合つて二寸疎開でもした小さなテーブルクロスでも作りませう。

その他美しい民藝品を沢山作りませう。ロシアの革命の最中でさへもロシアの農民は美しい民藝品を作りました。友人はアメリカに發くるのですから遠藤畜の本部に行つて日曜日など五六人の子供をゾーズで引つぱつて來てもらひませう。番茶と一斤三つ位のカツマイモを出しあつたのをうでたもの丈で御馳走は充分ですよ。家庭菜園でも絶に疎開してゐるんですから大豆位持つて來ますよ。家庭菜園でもんかみなお土産品として買つて行きたいといふものもありませんよ。そこで農村合唱隊のユニフォームをこしらへるなんて、やれてゐるやうありませんかその次の日曜なんかアメリカ人がせい來すぎて困りますよ。お供達だつてお客りさに多で大きつぴですよ。一つ、そんなことからやつて行かつてはありませんか。文化事業もこうやつてすぐ出來ますよ。

（ポーランド公報）

農村の合唱隊

河市彦太郎

海外トピック

ソ聯をめぐつて 昂まる文化交流

デンマルクとソ聯文學

ソ聯の著名な批評家エリツク・ホルスキエフ氏は「リテラツールナヤ・ガゼタ」誌上に論文を寄せ、デンマルクにおけるソ聯文學に関し如のやうに論じてゐる

ソ・イ両國内の文學関係はかなり何部から緊密なものがある。第二次大戦中もこの関係はつゞいたヒトラーのデンマルク占領中でさへ、デンマルクのソ聯文學にたいする関係は決して弱化してゐない

戦中進歩的な書店「アテネウム」はこの間、非合法的に多くのソ聯文献を出版、その翻訳の序文には常にファッシズムに對する烈々たる非難と攻撃を盛り上げてゐた。この間出版されたものはイーリア・エレンブルグの作品その他數多多くの政治的文献である。

戦後第一年のデンマルク出版界には、無數のソ聯の文化作品があらはれてゐるが、中でも、ワシリイグロスマンの「不滅の國民」ワンダワシレフスカの「虹」、コンスタンテンの「日々と夜々」は物凄い人氣でデンマルクの知識層に深い影響を與へてゐる

ソ・イ文化會議

最近イランで開催されたソ・イ文化會議にソ聯代表として出席した詩人ウエラ・インバル氏は會議の雰囲気を次の通り傳へてゐる

「イランの知識層ならびに新聞界は今回の會議に深い関心を寄せ、會議は極めて成功裡に終了した。會議には各個人の作家が出席した。偉大なるペルシヤ詩の傳統にしたがつて作詩活動を續けんとする派もあれば、この傳統を破壊し、新しい民主主義の理念を表現するにふさはしい新詩式の創造に努力する若い人達の一群もあつた。

なほこの會議ではソヴイエトの作家アレクセイ・スルコフ氏がソ聯文學の近情につき、ヴエラインバール氏はソヴイエト詩壇について、マリダリフ教授はソヴイエト・フゼルバイジヤンの文學についてそれぞれ報告を行ひ最後に會議はソ・イ友好文化関係の緊密化を決議として採択することとなつた」

ソ・ブルガリア協會設立

最近ソフイアでソヴイエト・ブルガリア協會の初會合があり、現存するソ・ブ両國の間柄について種々意見の交換を行つたが、會議の主要議題は両國の文化関係の促進にあつた。なほ會議は協會の理事としてつぎの諸團体代表を選擧したブルガリア國民戦線、スラヴ委員會、勞働総同盟、ブルガリア科學アカデミー、反ファッシスト戦線聯盟、ブルガリア民主青年同盟、ブルガリア女性聯盟

武藏野を歩いて

草野天平

道はどこまでもつづいてゐる
わたしはただ歩いてゐる
小橋の上へとまり
ぼとんと石をおとす
そしてまた
歩きはじめる
木蔭の下を通れば
木蔭のにほひがして
遠くには雲が浮いてゐる
道はどこまでもつづいてゐる

兒童私録（3）

時代の混沌に伴ふ 童話なき世界

戦後そろ〳〵一年にならうとする或日家の前で遊ぶ悪童達の中に居た六、七歳の子供に近づいて話し掛けた。

「坊や桃太郎さんの話を知つてるかい？」

「知つてるよ」

「桃太郎さんの話小父さんに聞かせてくれないか」と問ふと、

「嘘ばかり言はれたのさ」

「そうしてどうしたの？」

こんな會話が始まると連の子供達も集つて來て聞耳を立て、そしてたんでに桃太郎についてのお喋りをしてた。

「犬と猿とキジが居るね」

「お團子をやるんだ」

集つた子供達は只桃太郎の童話の一節を知つてゐるにすぎなかつた

戦爭の中に生れ育つた子供達はゐた。今部屋で部屋でつてをしてゐる子供、又アスファルトの上にローセキでジープの画を書きなぐつてゐる子供の頭の中には東京の焦土の廃墟が織り込まれてゐるだらう。

戦爭中はそれらの兒童を飛行機や戦車や軍艦が沙以上の力を持つて支配してゐたであらう水、それらは親父母、父母から振切られに、雨の日のわびしさに聞かされて來たものだつた

そしてそれが幼い心の奥底に隠りない夢として胸に焼付けられ

戦爭や軍艦が沙以上の力を持つて支配してゐたであらう水、それらは親父母、父母から振切られに、雨の日のわびしさに聞かされて來たものだつた

そしてそれが幼い心の奥底に隠りない夢として胸に焼付けられ

戦爭の中に生れ育つた子供達は日々の生活に忙しい父母に見捨てられた孤独な成長をして來たのであらうか。

長い戦爭の間に幼い子供に與へる繪本がいつたい何册有つたらう、私達が幼い頃小さな國の中に住む人々の生活の中に、美しい夢を與へる繪本がいつたい何册有つたらう。

戦爭中はそれらの兒童を飛行機や戦車や軍艦が沙以上の力を持つて支配してゐたであらう水、それらは親父母、父母から振切られに、雨の日のわびしさに聞かされて來たものだつた

そしてそれが幼い心の奥底に隠りない夢として胸に焼付けられ

戦爭

各社新人に狂奔
熱望の應募者にたのみ得るか
焦燥を告げる俳優陣

終戦後、市場、松竹、大映と各社は自由な方向と角度をもつて映画製作にのりかつつあるが、各社とも時代相に照應して俳優はでないようである。これは資材不足に関係して企画性の貧困、更に米映画輸入のために、極端に日本映画が下部市場化するなかであり、観客に歓客をひきあげようとか、新時代に必要な画期的な企画などは伸々に望めない現状である

この現況に対処して各社内だおいて積極的に目立つてきたことは俳優の養成といふことである、「ニユー・フエイス」「ミス・大船」等々、これらの外部に対してする一般募集といふことは優秀なる男優女優の観眺といふことであり、各社の俳優探しにある暗示を與へるものである、應募者の中には対したとへば松竹の「ミス大船」の應募では四百名の希望者があり中には名古屋から東京へ参動証明まで移して世間に仕立てくれといふ熱心家もありさらに歌劇、舞踊の面でも應募者の多い例に実力ある俳優は使えてある

一方貴族面においても二、三の見込みつき女優を懸刀にせんがために、大映の折原啓子をはじめ、新星といはれてゐる東寶の河野恭子、浜田百合子、松竹の山中一子などは有力女優に仕立てんとする競爭意識が各社に目立つてきてゐるまた各社の他社夫々の交流といふこともしきり行はれるやうになつた、これは日本映画界の狭窄をきてた進歩であるともいへるが、また映画界自体のいきづまりの窮余の打開策ともいへる、なほ外國映画界における俳優の人氣のあり方と日本の俳優人のあり方もちがふし、すでに個性といふものが強調されそれが一般に賞はれていい時代にありながらなほも各社の決心の態度がそこまで伸びて来てゐないといふ事実が蕪家のからをぬけ出せぬなやみとなつてゐる

戦時中に於ても、各社が四大時中新人の発掘に努力しつゞけることは映画界の性格であるのだが、戦時一時映画界の方向が轉回し中絶された型になり、新人発掘の氣運が終戦後一時に高まつた感が見える、が映画界進行の性格であるとはいへ、各社の魔の手をかなりとも敏へ、そこに各社の実力を保にんとする様子が窺はれ、清水田左衛門氏に「つまらぬ」切りぬ時長に成つたのだといふ、とともできるであろう、真摯その他で映画界の活眼人材探しに各社が勝手をとることになりそこにまた、新しい各映画社のあり方はわ東宝映画には様子が窺はれてゐるはわ東宝映画には様子が窺はれてゐるとにかつての下働きをうとのたち小杉勇、キノ兄弟を走る親同かみえはじめてゐる、また潤藤、岡村田などの独立プロダクション建に設作方向にては、文芸作品への時代上演に才能をふるつたオーストリアの亡命者ガール・ランクル兵が任ぜられ曲目の選定は英国演劇の音信、トマス・ビーチャム卿があたる

アカデミイ賞作品（パラマウント映畫）

運動と音楽好きなオマリイ牧師は貧乏教會が出火して全焼したとも活躍しなかつた、新教會建設に歩みすゝめていつた、クリスマスの夜…カルメン歌手のリンデンと街の悪漢台詞が婚つてきた、寡出版キャロルは家主娘子と夫婦姿であらはれた、フイツツ主教ン牧師の四十年間遊はすでにあたエ・マリア」の合唱が流れるのであつの長老教會へと移つていく決心をするのうつくしいひとときである

【解説】

一九四四年のアカデミー賞獲得作品、七つのアカデミー賞をも獲得した作品である、即ち作品賞、原作賞、監督賞主演賞、助演賞、主題歌賞などである

☆優作脚賞原作　レオ・マツケリイ——「ロイドの牛乳屋」「人生は四十二から」「明日は来らず」などの作品あり、好調、☆主演賞のビング・クロスビイ——パ社ホ唄歌手の一人者この映画で第一級の俳優にせりのがる。☆男優助演賞のハリイ・フイツツジエラルド——「最後の地獄編」に出演者義役で急時中にうりだす　☆歌手リーゼ・スティヴンスン——メトロポリタン・オペラ歌手　☆映画中の歌はジエームス・ヴアン、ヒューセン作曲「星で揺れるよ」「我が道を往く」「いつの日にか」その他グノー「アベ・マリヤ」カルメンの「ハバネラ」アデステ・フイデレス「聖なる夜」及ツエイ・R・シヤノン作曲「トウラ・トウラ・トウラ」「愛鬼の主守唄」等が開陳する

「東京急行四列車」（松竹作品）

原作清水宏、濱出、市川哲夫（キヤスト）水島道太郎、霧立（邦）のぼる、河村黎吉（右）

× × ×

「霧の夜ばなし」（東寶作品）

（演出）渋谷実（キヤスト）長谷川一夫、入江たかこ、服部鼎、山根壽子（下、獄長人江たかこ）

目撃（讀者投稿）

「サロン文化」

終戦後の歳脱状態の内に街頭のかい焼ケ原にまつ現はれたのは闇利本位の喫物屋、映画館である。食料不足の時勢に對抗して生じたのだらうが、新現実主義な喫茶店の出現も段々と表はれてきたのはたのもしいことだ。

日本的性格の総べてが否定され再考察されるべき現今において文化人の出入し得る喫茶店、社交舞店等の出現のみしか期待出来ぬとせば、歳脱状態の連續であり、悪性インフレを助長する何物でもない。

この現実下において文化の新しさを見出さんと努力しつゝある文化人の為の喫茶店が制限されたスタイルと新興俳優の集なつた趣向の下に生じてゐる事を望んで止まない。

十八世紀両学における英國社會において喫茶店は中産階級の改革に関係上重要な役割を持つてゐた、喫茶店は彼等の生活の中心をなし思想、意見を傳達し合ふ中心であつた。更にその所謂サロン文化が英國文化十八世紀末のグルンドをなしてゐる。

アデソン、ステール等が喫茶店におかて、文学哲学の思潮を吹き込んだ功績は実に偉大なものがある。その結果今日のイギリス人のリスペクタビリテーはアデソンの功績であるとさへ言はれる。

文化人をリードする程の偉大な喫茶店が生じて歳脱状態下にある現今の文化を開拓し、更にそれがテーゼとして生ずることを望まない。（福岡　貴泉生—学生）

四圍の取沙汰を排す
—西太后の生涯(3)—

田中克巳
山本正給

名誉だけであつたやうだが、西太后は一人で摂政してゐたのではなく、咸豊帝の皇后なる東太后が共同の摂政といふことになつてゐた。

このならしてて政治には殆ど関與しなかつた東太后がだこゝ居たけ表面にあらはれて、そのための問題を惹起し、西太后と糸人に不和となつてしまつたのは一八六九年のことである。西太后は懸張の怪傳安德海といふものを山東省に派遣した。宦官といふのは日本の「諸侯」に相当するもの、これが西太后と絶交状態となつてしまつたのである。

安德海の死後、その後釜として西太后に懸示されることがないのであるから、かゝる俳優が起つたいふので熱望主は東太后に懸奏し、これで東太后は帝の生母なる西太后と絶交状態となつてしまつたのである。

しかし十七歳の青年で、母后の口をへなくしては政治も行へなかつたらう。帝はそのうへ生母よりも東太后を好み、また身持が修まらず後には北京の外域にまで出あるいた由で、四年目の同治十四年には皇子なくして崩御された。

任されたのは李鴻章といひ、不具者ながら利口で西太后のなくなられるまで絶えずそばに仕へ、皇族大官といへどもこれに懸まれると地位が保証出来ないことになつた。後のものであるが、親音に扮した西太后に侍してゐる宦官の一人として彼の名誉は高潔になつていまも残つてゐる。

光緒帝は彼を二度なぐつたことがあつて、その恐怖が後の問題を惹起したとまでいはれてゐる。西太后の摂政は垂簾の政と呼ばれ、皇族大官といへどもこれに懸まれる。帝の崩御の時、皇后は懸城してをられたので、順位のことは御分娩を待つてといふ議論があつたが、四太后に断乎として反対を退け、また人望のあつた恭親王の王子をも排斥して、醇親王の王子を選んだ。これが色々と悪事をしてゐるとの噂を聞く東洋のすべての宦官に使用された男にして男ならぬ不具者である。

安德海の死後、その後釜として西太后に懸示されることがないのであるから、かゝる俳優が起つたのも偶然である。

この間、同治帝は次第に成人されたうへ地方官に命じてしまつた。これで東太后は帝の生母なる西太后と絶交状態となつてしまつたのである。

しかし光緒帝が同治帝の皇后に分娩を待たずして亡くなられ、また光緒帝が同治帝と同じ様行つたことと云ふやうなことから、孤々の取沙汰があつたのだが、それらを無視してどしどし物事を進んで行つたところが西太后の懸奏した所以であらう。光緒帝の御位となると一層時間は多端となる。

期待される秋
ロンドンで大々的な歌劇

ロンドンで、本年秋のシーズンに大々的に歌劇が上演される。その指揮者として多年大陸にあり歌劇上演に才能をふるつたオーストリアの亡命者ガール・ランクル兵が任ぜられ曲目の選定は英国演劇の音信、トマス・ビーチャム卿があたる

歌劇「遊撃部隊」

「働く者のための音楽協會」の委嘱をうけてイングリバ、ガンドリイが新たに作曲した歌劇「遊撃部隊」がロンドンのセント・パンクラス・タウン・ホールで公開された

この歌劇は題名の示す通り今次戦争におけるベルカン地帯のゲリラ部隊の活躍を主題とし、ギリシヤとユーゴスラヴイアの民族を織り込んで地方色を盛ることに成功してゐるが、

作者ガンドリイは「歌劇に対する正しい民族の反抗が如何なるものであるかを音楽によつて普遍的に表現せんとした」と述べてゐる、その意味は別として

この新作はガンドリイが歌劇音楽就中合唱團の効果的使用に卓越した才能を持つてゐることを公衆に示すものであるとタイム紙の音楽記者は評してゐるが、指揮にあたつたジョフレイ・コーベットも好評であつた

日本の悲劇再燃か？

東寶、松竹、日活三社間に四巻以上の文化映画は上映せぬとの「日本の悲劇」が天皇制の問題、社会党右派の扱ひ方等についての保守的な頑級の反感をよぶものであると、

二重税の徹廃

日本映画減劇労組では全関東地方映画減劇従業員を結集し八月九日京橋公會堂において三悪税（娯楽所得税、生フイルム税、入場税）の撤廃を中心に関東大會を開催した、なほ八月廿日を期し関西、九州各地方大會も開催されることに決定、てに撤廃に三悪税の撤廃が叫ばれることになつた

西條氏の「立上り音頭」

戦時中閣議社長に就任ラウ「でてこい ニミツソ、マツカアー」を作詞した詩人西條八十は最新紙に「立ち立り音頭」を発表、「花、枝から 青鳥は寄からおれ ちあ元気でヨイヤサノヨイヤサ」けた士から立ちあがる、さあさ元気で立ちおがれ」といふ歌詞である、現代日本の詩人としての責任が問題視されてゐる

藝能通信

△婦人合唱團第一二十日より三十一日まで富士見YMCAにて開催佐々木茂徳氏

△演劇、演奏、映画関係の合理的完全組織を新に銀座八の九に國際興行社を設立、岡田敏二、河野治郎、村山知義子を挙してKDKプロダクションを結成した

ポスト・ソーポス

敗戦後のスポーツ興行として注目されることは社會人の活躍が自立してゐることである、職業野球の隆盛と都市對抗野球の盛況及び水泳界におけるOB連の活躍がそれである。これは戦争によつて學徒のスポーツが完全に放棄されたことがその最大原因ではあるが、それと同時にスポーツの明確な限界優勝を争つた岐阜と桐生は何れも練習で銀座たチーム、ワーク向上に興味が他チームより勝れてゐたが、この点なども今後の運動家に好影響をもたらすものであつたろう。たゞこゝで注意しなければならぬことは、それは社會人であるとの理由により自由に放任され興味的な興味を見えてはならぬことである。この限界は明確に保たれなければならないとしての野球にあり、その点はつての大學選手が卒業後も加何にその技術を温存し活躍するかにかゝつてゐる。その点伊藤（大阪—早大OB）刈田（川崎—法大OB）浦崎（岐阜—明大OB）等が相変ずの活躍ぶりであつたし名手村瀬（早大OB）に挑まれた岐阜が鄭に優勝したことなど期待に沿ふものであつた。

この大會の特色は社會人としての野球にあり、その点が

劇團劇團
助藏藏　之美　猿壽　川市　市中
加
滋子　森　・芝翫子・特別出演
村時藏
中村芝翫
小夜子編
（第一部十一時）
一、無明と愛染　谷崎潤一郎作
二、惡太郎　岡村柿紅作
三、牡丹燈籠　川村花菱作　新歌舞伎
（第二部（三時半）
一、千姫と坂崎　三宅大輔作
二、瀬戸大名　歌舞伎大郎作
三、藩三と助十　岡本綺堂作
前賣中　0.00 2.55.0（発税）
東京劇場

戀の十日間
ジンジアー・ロジアース　主演
ジアーリー・テムプル
デコセフ・コツトン
ウイリアム・テイターレ監督
近日S・Y系封切御期待を乞ふ